

# 2023年10月 18日(水) 札幌バプテスト教会 祈禱会

本日の聖書箇所: **ハバクク書2:9~14** (口語訳:旧約 1299頁)

- ・ハバクク書は、預言者ハバククが神さまに対して投げかけた嘆き、そしてその後が続いた対話(祈り)が記録されているものです。1章2~3節で預言者は神さまに対してこう投げかけます「**主よ、わたしが呼んでいるのに、いつまであなたは聞きいれて下さらないのか・・・あなたは何ゆえ、わたしに災を見せられるのか。**」神さまに対して腹を立てているのでしょうか、積もりに積もった不満がひしひしと伝わってきます。そもそも、なぜこのような強い訴えを神さまに投げかけたのでしょうか?
- ・預言者ハバククは、イスラエルの南の地域(南ユダ王国)で活動した人です。南ユダ王国はとても小さい国で、北にバビロニア、南にエジプト・・・二つの巨大帝国に挟まれていました。国家の注目は国の防衛とそれに伴う軍事力の強化でしたので、多額な資金が必要でした。資金調達のため、人々から多額な税金が徴収されていました。そして、本来人々の暮らしを支えるために必要な財力と労力が「お国を守るために」という決まり文句で軍備強化に割り当てられたのです。このような状況で何が起きたかということ、市民の貧困と飢えの慢性化でした。なんとかその一日を乗り越えられるかどうか、ギリギリのところでは生活をする人々の生きる意欲が毎日薄れていくことを目の当たりにしていたハバククでした。それゆえ、もう我慢できず怒りも交じりながら神さまに嘆いたのです「**主よ、わたしが呼んでいるのに、いつまであなたは聞きいれて下さらないのか。わたしはあなたに『暴虐がある』と訴えたが、あなたは助けて下さらないのか。**」と(1章2節)。
- ・「**不条理としかしいようがない状況に対して神さまは沈黙されるのか?**」と預言者は1章で訴え、今度は2章に入って神さまの返答が綴られています。2章3節で神さまはこう返答します「**(これから見せる) 幻はなお定められたときを待ち、終りをさせて急いでいる。それは偽りではない。もしおそれれば待っておれ。それは必ず臨む。滞りはしない。**」。ハバククが見せられた幻とは、神さまと人々との関係が健全化される裁きの幻であり、絶望していた人々の回復(救い)を意味するものでした。今日読んでいる箇所もその一部です。ですので、神さまの返答をざっくり言い換えるとこうなると言えるでしょう、「**私、(神は) 悪事とそれに伴う人々の苦しみを無視しているのではない・・・時が満ちたらすべてがただされる**」と。
- ・ハバククの時代もそうだったのですが、近頃も「なぜこんなことが起きてしまうのだろうか」と思わずにいられない時があります。「私たち(人類)ってこんなはずだったんだろうか・・・もっと違う姿、優しい姿、心が通い合う姿があるはずだ」と思う時があります。そういう時に、いずれ神さまが全てをただしてくださるという約束は、おおいなる励ましの言葉となります。でも同時に、苦難が続く状況に対して今何もされないのであれば、落胆はぬぐえないものなのでしょう。
- ・ハバククの時代、貧困は慢性的でした。見方によれば日本は豊かな国ですが、日本の人口の15.4%が十分に食べられていないという2021年の統計があります。7人に1人です。ひとり親世帯(45%)、学生やシニア世代になると、その割合がグンと高くなります。びっくりする数字ではないでしょうか?日本の貧困は見えにくいのです。「昔も食べられなかった」と聞くこともありますが、著しく発展を重ねてきた国で、たとえ一生懸命働いてもひとり親世帯の多くは食事に悩まなきゃいけない状況は、やはり「何かがおかしい」と思わずにいられません。いずれ神さまが全てをただしてくださる・・・これは真の希望であり、これに励まされて、私たちに今できる愛の業を誠実になしていく道に押し出されていきたいものです。(西本詩生)

## 《祈りのリクエスト》

- |                             |   |
|-----------------------------|---|
| ① 教会の伝道の働き・教会財政のために。        | ⑧ 弁当分かち合いプロジェクト(毎週金曜)。                    |
| ② バプテスマ・入会準備中の方々。           | ⑨ 各神学校と神学生のため。                            |
| ③ 入院/療養中/高齢で来られない方々。        | ⑩ 道内の教会(無牧師の苦小牧)、                         |
| ④ 誕生日・バプテスマを迎えた方々。          | ハワイ・オリベット教会[姉妹教会]のため。                     |
| ⑤ ひかり幼稚園を覚える礼拝<br>(説教:西本牧師) | ⑪ 日本と世界の平和のため(ウクライナとロシア、香港、ミャンマー)。被災地のため。 |
| ⑥ 「聖書を学び合う会」の活動のため。         | ⑫ 困窮した生活を送っている人たち、孤独や                     |
| ⑦ ひかり幼稚園の働きのため。             | 苦しみの中に置かれている人たちのため。                       |

## 《私の祈りのリクエスト》